

# 広告

## 東京からの最先端技術

深田祐介の『炎熱商人』を思い出した。「暑い」、とにかく「暑い」。梅雨明けから連日連夜の平均気温超え、市議会明けを待って東京での企業誘致セールスは、半ば恒例となっているものの、今日の暑さは香港やシンガポールへのポートセールスをしのぐほど暑い。ビル間数百メートルを移動する間に体力はもとより、思考の回復にしばし時間を要するほどだ。▼石狩湾新港地域の立地条件を世界標準に高め、競争力を有するためのトリジェネレーション案を、複数の企業から提案された。エネルギーを無駄なく使い尽くすシステムで、最終段階において付加価値をも創出させる新システムとのこと。▼オランダはエネルギー、植物種の特許、製造、情報を戦略的かつグローバルに展開している。このビジネスモデルの紹介をドイツの企業から受けた。驚いたことすでに石狩湾新港での新規立地による事業活動を行っていた企業でもあった。30000ヘクタール、立地企業700社、金属加工、情報、輸送など国内有数の集積をもつ企業群と、イノベーションジョイント・センターの構想はまず東京でふ化しそうだ。(於東京市長)